

約200名でにぎやかに開催

健康友の会 みみはら

2014 新春のつどい

恒例となっている健康友の会みみはら「新春のつどい」が1月18日に催され約200名が参加しました。会長あいさつや、同仁会穴井専務のあいさつなどに続き、4支部からの元気で楽しい出し物や支部紹介、ビンゴゲームが行われ、笑いが飛び交う楽しいひと時をいっしょに過ごしました。



ビンゴ1等!



あいさつに立った森島会長からは、行われようとしている介護保険制度の改悪などにも触れながら、暴走しようとしている今の政府の危険性を紹介。「黙っていることを美德とすることなく、声を上げることが制度改悪を止めることができる。健康づくりまちづくり運動の一環として大きく声を上げる一年にしましょう」と話されました。



参加者の感想

寺野 清さん(浜寺支部)
200余名が参加して、司会者の挨拶から主催者の主旨、お弁当を頂き、出し物、ビンゴゲームなどあつとつと間に時間が過ぎました。初めて参加致しました。皆様の健康と「友の会」の拡大が今年も「一年」うまく行くように!

大槻泰司さん(泉ヶ丘西支部)
大浜支部の「怒りの8人衆」と「ガンバロー」よかったです。

八田兄一さん(東西支部)
「出し物」(催し物)は、なかなか良かった。大正琴、踊り、沖縄民謡そして大浜支部のアイデアに富んだユニークな語りなど「友の会」の積極的な活動の一端が伺えます。

一岩政明さん(大浜支部)
今年で2度目ですが、支部紹介にあつたように14支部から21支部に増え、各支部の活動もいろんな事が取り組まれようになっている様子と、会場一杯の会員さん同仁会に対する期待の大きさがうかがえるように感じました。

健康友の会旅行サークル第18回バスツアー

景勝「瀬の浦」のゆ跡をめぐる

12月15日〜16日に、健康友の会みみはら旅行サークル主催の第18回バスツアーが催され37名が参加しました。今回は、潮待ちの港として栄え、様々な歴史舞台となっている「瀬の浦」を訪れました。

道中、恒例の自己紹介やビール工場で出来立てのビールの試飲に心が和みます。宿には日暮れに到着。自慢の温泉に癒されます。お待ちかねの夕食宴会はいつもどおり盛

り上がり、時を忘れて交流を深めました。翌朝は、地元ガイドさんの案内で2組に分かれてゆつくりと歴史の風情を感じながら町並みをゆつくりと散策。昼食後「倉敷美観地区」をフリータイム、思い思いに土産店や歴史博物館をぶらり旅。車中では「ビンゴゲーム」で数字が出るごとに歓声があがります。署名やアンケートに協力いただき無事帰りに到着し、次回の再開を誓い合ってお開きとなりました。(友の会旅行サークル事務局長 井上 善雄)

訃報

藤本 雅友 さん
(ふじもとまさとも)
12月28日死去 享年78歳

健康友の会みみはら 代表世話人
高石中央支部 支部長
同仁会の評議員を歴任

浅田 嗣郎 さん
(あさだつぐお)
11月23日死去 享年65歳

健康友の会みみはら 代表世話人
美木多支部 世話人を歴任

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

ボランティア

阿倍野区文の里
永井 由美子 (72歳)

老健のボランティアとして、利用者さんと歌ったり近くの公園や外での食事会や花火大会だったり気持ちを共有する事が出来、今年も共に楽しみたいと思います。

聴診器

高石市綾園

上村 精子 (72歳)
聴診器から常に勉強させて頂いています。地域でのいろいろな取り組みを事後に知るとい自身意識の無さに反省しています。今年こそは。



笹部 恵子

ゆるキャラ

堺区出島町

鎌苅 光子 (83歳)
健康友の会みみはらの皆様いつも楽しいお便り「とも」を頂いて有難う。又みみはらゆるキャラの可愛い事、自然と顔がゆるみます。

「とも」12月号・聴診器

南区茶山台
久松 正昭 (65歳)
「とも」12月号に載った

聴診器の「読書ノート」の記事。本代も高くなり、年金もへり最近図書館の利用が多くなりましたが、私も読書ノートを活用したいと思いました。

参考になる記事

和泉市青葉台

竹中 静子 (70歳)
いつも「とも」を届けていただき感謝しています。

楽しく拝読させて頂いております。参考になる記事もあり嬉しいです。(例)今回は「フロウィルスの消毒薬」主人と2人

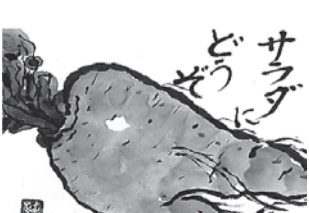
富田林市伏山

松浦 幸子 (66歳)
久しぶりに応募します。今年の正月は、子供達も帰らず主人と2人のさみしいお正月でした。

妹と京都に

高石市羽衣

松本 房子 (70歳)
11月25日に妹と小雨の中京都に行つて来ました。二人共、足の方は丈夫。健康である事を認識した1日でした。



高野 純